横浜市立岡村小学校校長 川村 真弘

4年上郷宿泊体験学習「中止」について

大寒の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染が格段の威力で広がり、現在はまん延防止等重点措置が適用されているところです。積算する厳しい状況では、医療の逼迫状況等によりまん延防止等重点措置の延長あるいは緊急事態宣言の発出さえも想定されます。本校を含め近隣の幼稚園、保育園、小学校等の状況を鑑みても感染拡大を実感し、その収束の時期は未だ予測が不透明です。さらに本校の学級閉鎖等の現況を鑑みても、この度の感染は身近に迫っていることを実感し、今後も予断を許さない段階です。

このような状況の中、学校では上郷宿泊体験学習が実施出来るようにと文部科学省や 横浜市教育委員会より発出されたガイドラインに基づき、より安全・安心に行えるよう キャンセル料金が発生する限度の、本日28日締切日まで検討を重ねてまいりました。 しかし、感染症の猛威と想定されるまん延防止等重点措置の延長をふまえて、今年度の 4年生上郷宿泊体験学習は、断腸の思いで中止せざるを得ないとの判断に至りました。

今後の感染状況の悪化やキャンセル料金発生による保護者負担の回避、万が一子どもの誰かが感染して中止となるような事態発生時の辛さ、今後の教育活動への影響等も考慮しての苦渋の判断であることをどうかご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

= 4年 上郷宿泊体験学習について=

◆判断

今年度(令和3年度)の4年生の上郷宿泊体験学習については中止とします。

◆主な理由

- ①現在及び今後の感染状況や目的地・宿泊地等の状況、また現地での活動内容や形態等を考慮すると、児童及び教職員が十分に安全・安心を確保しながら、宿泊を伴う体験学習を行うことが難しいため。
- ②4年生においては、来年度も実施時期を考慮すれば、集団宿泊的行事(体験学習)を実施できる可能性が高いため。
- ③体験学習の中で学ぶ『人』や『自然』に関わる学習は、教科の学習の中で 学べるよう、教育課程を再編成することができるため。